



「すきなまちを、すてきなまちに！」

天草市が誕生して十年が過ぎました。この間皆様にはそれぞれの地域で、いろいろと活動していただいておりますことに感謝を申し上げます。

しかし、多くの課題を抱えたまま、あっという間に十年が過ぎたようにも感じています。

地域が元気にならないのは、受け身になっているからではないでしょうか。地域の人々がプラス思考になれる方法を考え、どうやって自信と誇りをもって働いてもらうか、一人一人にあった舞台を整えていく必要があります。できない理由より、できる方法を。とにかく始めましょう、今すぐに！

失敗はやった証拠、何もしない人は絶対に失敗しません。そして失敗から学ぶ、やりながら直す、進みながら直していく、しかし行動を起こすときは徹底的に調べ、行動を起こすことが重要です。

地域づくりは、うれしい、楽しいは長続きます、喜びのあることは長続きます。楽しいことをやりましょう。さらに、まちづくりは最終的には利益を生まなければ意味がありません、しかもそれはまち全体の利益です。

地域が考え行動する、交付金、補助金をもらうために地域づくりを進めるのではありま

せん、自分たちが本当にやりたいことに合わせて使える補助金を使えばいいし、人の動きを生み出すにはそんなにお金はかかりません。みんなで楽しく考える過程こそ地域づくりなのです。

「補助金という麻薬がまちを壊していく、金が無かったときのほうが知恵が出て楽しかった。金が無いから知恵が出る、金が出たら知恵が引込む、地域活性化といえば補助金をもってくることと思込んでいる人が少なくない、それは愚策中の愚策、まちをよくするためには、まず誰と何を变えていくかを意識すること。」と木下斉さんは言っています。

全国のまちづくりの成功事例を見ても、補助金が入っていないからこそ、うまくいったケースが非常に多くあります。

大きな成功は小さな成功の先にしかありません。自分たちに必要なものは自分たちの手で作り上げていく自立した姿勢こそ必要です。すきなまちを、すてきなまちに！

みなさまと一緒に、このあまくさが、すてきなまちになるよう行動を起こしていきたいと思っておりますので、これからもご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。



本渡まちづくり協議会
会長 中川竹治

Vol. 16

平成28(2016)年4月1日号

目次

- 会長あいさつ…………… 1
- 平成27年度 事業実績報告…………… 2～4
- ふるさと応援寄附金のお礼…5
- 協議会委員の公募……………5
- 各地区の話題……………6～7
- おしらせなど……………8

平成27年度

事業実績報告

本渡まちづくり協議会では、「まちづくりは“人”づくり」という基本理念のもと、平成27年度も人材育成を中心とした事業を行いました。

「人材育成研修」、「協議会だより発行」や「まちづくり研修」などを継続して行ったほか、今年度から新たに「フットパス研修」を実施し、フットパスによるまちづくりの取り組みを始めました。



▲フットパス研修・研修風景



▲フットパス研修・講師 井澤るり子氏

としてお招きし、「フットパスとは？」という初歩的な話から入り、「フットパスによる地域活性化」の有効性などを学びました。井澤氏の実体験に基づいた話ばかりで、とても説得力のある現場の生の声を聞くことができ、フットパスへの取り組みの良いきっかけとなりました。

人材育成研修

【期間】

平成27年10月22日～24日

【場所】

徳島県上勝町・神山町

【参加者】

21人

「人材育成研修」事業は、まちづくりを推進する人材の発掘と育成を目的として、県内外の先進地を訪問し研修を行う事業です。

本年度は、平成27年10月22日から24日まで、徳島県の上勝町と神山町を訪問し、本協議会委員など21人の参加がありました。

上勝町では、町内の焼却・



▲人材育成研修・上勝町葉っぱビジネス



▲人材育成研修・神山町サテライトオフィス

埋め立て処分となるごみをなくすため最大限の分別努力をする「ゼロ・ウェイスト」事業もみじ・柿・南天・椿などの葉っぱや、梅・桜・桃の花などを料理のつま物として商品化する「彩(いろどり)」事業などを学びました。

神山町では、働く場所を選ばないIT・映像・デザイン分野などの企業を誘致する「サテライトオフィス」事業町にとって将来必要となる働き手や起業家を誘致する「ワークインレジデンス」事業や、厚生労働省の基金訓練・求職者支援訓練による事業で、働き手として後継人材を育成する「神山塾」事業などを学びました。

まちづくり研修

【期 日】

平成28年2月4日

【場 所】

河内「フットパスコース」

【参加者】

36人（参加者27人・今富地区住民7人・市世界遺産推進室職員2人）

「まちづくり研修」事業は、地域住民のまちづくりに対する意識を深め、まちづくりを推進するとともに、他地域のまちづくり関係団体との交流を図ることを目的として、市内の先進地を訪問し研修を行う事業です。

本年度は、平成28年2月4日に、河内町今富地区で研修会を開催し、本協議会委員各地区振興会委員や地域住民など27人の参加がありました。まず、今富地域交流施設で、「天草市崎津・今富の文化的景観」と今富地区におけるフットパスへの取り組みについて事業説明を受け、活発な意見交換が行われました。



▲まちづくり研修・研修風景

次に、今富地区内に設定された全長約3.5kmの「志茂・西河内」フットパスコースを実際に歩き、水方屋敷跡・弓取りの墓、聖水取水場や幸木（さわぎ）など、今富地区の特徴であるキリスト教の「かくれ」信仰の一端をみることでできました。

まちづくりにおけるフットパスへの取り組みに挑戦する両地域として、これからも交流を深め、お互いに協力していくこととなりました。



まちづくりにおける日本有数の先進地である徳島県の上勝町と神山町。両町の取り組みを実際に現地で体感することで、多くの気づきを得ることができました。

協議会だより発行

【1回目】平成27年11月15日号（Vol.15）発行

【2回目】平成28年4月1日号（Vol.16）発行

【配 布】本渡地域の全世帯

「協議会だより発行」事業は、本協議会の活動や各地区のまちづくりに関するさまざまな情報を広く発信することを目的として、年2回本渡地域の全世帯へ広報紙の配布を行う事業です。

本年度は、1回目を平成27年11月15日号（Vol.15）として発行し、今回2回目を平成28年4月1日号（Vol.16）として発行いたしました。多くの地域住民の皆さんのまちづくり活動に対する理解が深まり、まちづくり活動への積極的な参画に向けた良い啓発になりました。

フットパス研修

【期 日】

平成27年12月15日

【場 所】

天草市民センター 大会議室（2階）

【参加者】

65人

「フットパス研修」事業は、フットパスに対する知識と理解を深め、地域におけるフットパスへの取り組みの足掛かりとすることを目的とし、先進地から講師を招聘し研修を行う事業です。

本年度は、平成27年12月15日に、天草市民センター大会議室で研修会を開催し、本協議会委員や各地区振興会委員など65人の参加がありました。日本有数のフットパス先進地である美里町より、美里フットパス協会副会長兼運営委員長の井澤るり子氏を講師



▲まちづくり研修・フットパスコース

まちづくり発表会

【期 日】

平成28年2月18日

【場 所】

天草市民センター 大会議室（2階）

【参加者】

138人

「まちづくり発表会」事業は、地域の課題解決のためのアイデア創出や各地区での取り組みの参考としていただくことを目的として、各地区振興会の特徴的な事業や自慢の取り組みなどの事例発表を行う事業です。

本年度は、平成28年2月18日に、天草市民センター大会

議室で発表会を開催し、5つの地区振興会（本渡北・亀場・柘宇土・志柿・楠浦地区振興会）が事例の発表を行い、本協議会委員、各地区振興会委員や地域住民など138人の参加がありました。

まず始めに、本渡北地区振興会は、「心豊かで活気あふれる「本渡北地区」を目指して！」と題して、本渡北地区大運動会、つづいで彩る景観づくりや本泉わくわく教室などの取り組みを、会長の鶴田克幸様が発表されました。次に、亀場地区振興会は、「青少年育成部会の取り組み」と題して、七夕会、アグリチャレンジ、世代間交流バス遠足やおひな様会などの取り組みを、青少年育成部会会長の江崎聖哉様が発表されました。それから、柘宇土地区振興会は、「櫛に希望を託して!!」と題して、「櫛」の実・木・景観を活かしたまちづくりの取り組みを、地域づくり部会部会長の井上正志様が発表されました。



善意の寄附ありがとうございました (敬称略)

[平成27年9月～平成28年1月 本渡まちづくり協議会受領分]

○ふるさと応援寄附金として

廣田 勝久 (京都府)	宮川 太平 (熊本県)	河村 久幸 (熊本県)
佐久間 康行 (東京都)	平沼 隆志 (大阪府)	松下 聡一郎 (東京都)
中村 隆之 (千葉県)	鶴田 隆治 (埼玉県)	福田 良治 (東京都)
坪井 一夫 (愛知県)	小島 久美子 (群馬県)	刀根 正樹 (愛知県)
坂本 威 (大阪府)	中村 昌子 (栃木県)	

※その他、15名の方々にご寄附をいただきました。

? 「ふるさと納税」って?

名称に「納税」とありますが、新たに税金を納めるものではなく、正確には市区町村や都道府県などの地方自治体への寄附のことを言います。出身地や応援したい自治体へ寄附することで、寄附者が住む自治体に納める住民税などの軽減が受けられるため、実質的に自分が納める税の一部を応援したい自治体へ移すようなイメージになります。天草市では、名称を「天草市ふるさと応援寄附金」として寄附を受け付けています。

「ふるさと納税」で、天草本渡のまちづくりを応援してください。応援したいまちづくり協議会または地区振興会を指定できます。市外にお住まいのお知り合いの方がいらっしゃいましたら、ご周知くださいますようよろしくお願いいたします。

本渡まちづくり協議会の委員を募集します。

本渡まちづくり協議会は、本渡地域内の各地区振興会の代表者、公共的団体等の代表者や公募委員など20人の委員で組織されており、まちづくりに係る提案やまちづくり事業の企画・立案・実施をはじめ、住民主体のまちづくりを推進する役割を担うものです。

本年6月末の任期満了に伴いまして、以下のとおり協議会の委員を募集いたしますので、まちづくりに対する熱い思いをお持ちの方のご応募をお待ちしております。

※応募者多数の場合は、本渡まちづくり協議会で選考を行います。

【募集定員】2名程度 (任期2年)

【応募資格】旧本渡市内に住所を有する人

【応募期限】平成28年4月28日(木)必着

【応募方法】住所、氏名、年齢、職業、連絡先、応募動機をご記入のうえ、以下までご郵送またはご持参ください(応募用紙は任意)。

〒863-0023 天草市中央新町15番7号
天草宝島国際交流会館ポルト2階
天草市まちづくり支援課内
本渡まちづくり協議会事務局 TEL 32-6661



▲まちづくり発表会・発表会風景

それから、志柿地区振興会は、「ゆうあい訪問事業」もくもりある明るく住み良いまちづくり」と題して、ゆうあい訪問事業による独居等高齢者対策の取り組みを、自治会活動部会委員の大塚由子様が発表されました。

最後に、楠浦地区振興会は、「楠浦地区振興会のまちづくり!!!」と題して、楠浦よかとこスタンプラリーや楠浦健康運動教室などの取り組みを、会長の鬼塚邦照様が発表されました。



▲まちづくり発表会・発表者



▲まちづくり発表会・来賓の中村市長

全ての事業が、各地区の個性を象徴する取り組みとなっており、この発表会で何かしら「気づき」を得て、今後のまちづくり活動に活かされていくものと思います。

■平成27年度 事業実績一覧

実施期日・期間	「事業名」(実施場所) 事業内容	参加者
平成27年 6月25日	「第1回 まちづくり協議会」会議 (ポルト) 平成26年度 事業実績・収支決算の報告・承認 平成27年度 事業計画・収支予算の審議・決定	21人
平成27年10月15日	「第2回 まちづくり協議会」会議 (ポルト) 人材育成研修、協議会だより発行、フットパス研修、本渡地域まちづくり計画の推進について審議・決定	23人
平成27年10月22日 ～10月24日	「人材育成研修」事業 (徳島県 上勝町・神山町) 上勝町:ゼロ・ウェイスト、彩 (いろいろ) 事業の研修 神山町:サテライトオフィス、ワークインレジデンス、神山塾の研修	21人
平成27年11月15日	「Vol.15 まちづくり協議会だより発行」事業 (本渡地域配布) 平成27年度 事業計画・収支予算、人材育成研修事業報告、イベントてんこ盛り、各地区の話題、おしらせなどを掲載	—
平成27年12月15日	「フットパス研修」事業 (天草市民センター) 美里フットパス協会から講師をお招きし、フットパスによるまちづくりについて研修会を実施	65人
平成28年 2月 4日	「まちづくり研修」事業 (河浦町 今富地区) ※新規事業 “天草市崎津・今富の文化的景観”と今富地区におけるフットパスへの取り組みについて説明を受け、フットパスコースを体験	36人
平成28年 2月18日	「まちづくり発表会」事業 (天草市民センター) 5つの地区振興会 (本渡北・亀場・柳宇土・志柿・楠浦) が、特徴的な事業や自慢の取り組みなどの事例を発表	138人
平成28年 4月 1日	「Vol.16 まちづくり協議会だより発行」事業 (本渡地域配布) 平成27年度 事業実績報告、ふるさと応援寄附金のお礼、協議会委員の公募、各地区の話題、おしらせなどを掲載	—

▶ みんなで歩く楽しい!



佐伊津町ウォークラリーを実施!

佐伊津地区振興会 会長 洲崎 豊裕

平成27年11月8日、5回目となる佐伊津町ウォークラリーを開催しました。現在、2つのコースを作り、年替わりでコースを回っています。普段歩かないところを歩くことにより、住みなれた自分たちのまちで新しい発見をされ、子どもから大人まで、たいへん喜ばれています。住民の健康維持増進とともに、地区への愛着を深めるために、新たなコースづくりなども考えながら、今後も続けていければと思います。

「宮地岳かかし村」開村しています!

宮地岳地区振興会 会長 龍石 昭好

今年もまた、「かかしたち」の出番がやってきました。宮地岳地区の豆木交差点一帯に、春の風物「かかし村」が平成28年3月20日から開村しています。

今年のテーマは「盆踊り」、その他にもお祭りなど昔ながらの情景を楽しむことができます。約280体の個性豊かな「かかし」が皆さんのお越しをお待ちしています。春の陽気に誘われて「宮地岳かかし村」で心癒されてみませんか。

かかしの展示は平成28年5月8日頃までです。



▶ いきいきとしたかかしたち

就学前児交流活動を開催!

本渡南地区振興会 会長 海江田 雅靖

平成27年11月19日、本渡南地区コミュニティセンターで南小学校区の6園合同で就学前児の交流活動を開催しました。これは、南小学校に入学する子ども同士が顔見知りになることにより親しみを感じ合い、「小1の壁」を打開できるようにと毎年度行っている事業です。当日は6園から約100人が参加し、3つのグループに分かれて、フープ遊びやオセロ遊びなどのグループ遊びを楽しみました。最初はみんな緊張気味でしたが、他の園のお友達と仲良く、楽しく遊んでいました。また、飛び入りでサンタさんも参加し子どもたちも大変喜んでいました。この交流を通じ、4月からの学校生活をスムーズに送ってもらえればと期待しています。



▶ はしゃぐ子どもたち

あるいて まちの魅力を知らう!

本渡北地区振興会 会長 鶴田 克幸

平成27年11月8日、第8回北地区ウォークラリーが開かれ、134人の参加者がチェックポイントでクイズに挑戦しながらゴールを目指しました。当日は天気が心配されましたが、スタート直前より絶好の天気に恵まれ、北地区の魅力を再発見しながら楽しいひとときを過ごしていました。今年初めて約8.6kmと6.5kmの2コースを設け、参加者たちは、ゴール後に北地区の食改さんや女性部の方から豚汁やおにぎりのおもてなしを受け、最後に豪華賞品が当たる抽選会では当選番号が発表されるたびに、大きな歓声があがっていました。



◀ 地区の魅力再発見!

20年目を迎えた「男の料理塾」が好評

本町地区振興会 会長 鶴田 正人

平成8年に「塾」を開校し今日まで継続されています。塾生は約20名程ですが、平均参加者は約15名位です。当初は管理栄養士の坂本つねみ先生の下で習ってありました。まずは包丁の正しい使い方、切り方の用語、油の使い方、味付けの仕方などを一から習い、レシピも3~4品習います。平成25年に坂本先生の勤務の都合により、食改さんの前田義子先生と交代されました。年配者の生徒が多いので薄味にし、血圧に気を配ってのメニューです。先生方で30%くらいまで仕込んでありますから調理は楽に出来ます。当初塾は年6回でしたが現在は年4回です。午後7時塾開始、試食会が午後8時15分ごろから始まりお互いの料理を評価しあい懇親会を楽しんでいます。これが本当に楽しみです。ぜひご参加してみてください。お待ちしております。



▲ 真剣に取り組む参加者

各地区の

話題

亀っ子全員でうれしいひなまつり!

亀場地区振興会 会長 河野 昇

毎年恒例、亀場町で育つ「亀っ子」の健全育成としたい出作りを目的に「お雛さま会」を開催しています。今年も2月21日に開催し、幼児、小学生の保護者を含め約100名の参加でした。参加者全員での「うれしいひなまつり」の合唱や紙芝居、折り紙でのお雛様作りなどお友達同士で考えながら、可愛いお雛様を作りました。チラシ寿しなど美味しい食事の後は、大盛り上がりのビンゴゲームで楽しい時間を過ごします。五節句の一つである「雛祭り」が参加した子ども達の楽しい思い出として心に残してもらいたいと思います。



▲ お雛さまのお寿司づくり

新春の楠浦路を歩く

楠浦地区振興会 会長 鬼塚 邦照

楠浦の文化財や名所旧跡を探索する「楠浦よかとこスタンプラリー大会」を平成28年1月10日に開催しました。地元の人たちに歴史や文化を再発見してもらおうと同時に、地区外の人たちにも楠浦のいいところを体感してもらおうと毎年実施し、今年も6回目。今回は186人の皆さんが参加し、天草観光ボランティアガイド「楠浦よかとこ案内」の説明を聞きながら、新春の楠浦路8kmを訪ね歩きました。

▶ 眼鏡橋を歩く参加者



⑦

学校とはまた違った楽しさを!

下浦地区振興会 会長 松岡 政幸

平成27年12月22日に「放課後子ども教室」のクリスマス会を行いました。

放課後子ども教室は、本渡東小学校の1・2年生を対象に、放課後を有意義に過ごしてもらおうと、毎週月、火、金の午後3時30分より約1時間下浦地区コミュニティセンターで行われています。

普段は30分勉強、残り30分を遊び活動の時間にしていますが、今回はクリスマスにちなんだダンスやクイズを楽しみ、子ども教室のスタッフや学校の先生など、皆でケーキやお菓子を食べて過ごしました。子ども教室では、七夕やハロウィン、お正月など年間の行事で様々な活動をしています。その度明るい笑顔と、元気な声が沢山聞こえてきます。子どもたちが成長し大人になった時、思い出に少しでも残れば幸いです。地域の元気の源をこれからも地域で見守っていきたくと思っています。



▶ 楽しいクリスマス会

変わりなくお元気ですか!!

志柿地区振興会 会長 松本 明博

平成28年2月21日「ゆうあい訪問」を実施しました。これは、地域の各団体の協力を得て、毎年度2回行っている地域福祉ネットワーク事業です。

70歳以上の一人暮らしや80歳以上の世帯を、小中学生のボランティアの子どもたちと一緒に一軒一軒訪問します。

前日から準備をして手作りお弁当を持って、声掛けをしながら回ります。ゆうあい訪問も恒例事業となり、皆さん楽しみに待っていてくれます。

これからもお互いに声を掛け合い、ぬくもりのある明るく住みよい町づくりを目指すとともに、ボランティア活動についての理解を深めるため実施していきたくと思っています。



▶ 手作りのお弁当を手渡し

ふるさと応援で輝くイルミネーション

柵宇土地区振興会 会長 菅原 一男

平成27年12月初め、子供会を中心にイルミネーションをコミュニティセンターに設置しました。町の活性化につながればとの思いで、ふるさと応援寄附金を活用し、約2万5千球を新たに追加。例年より盛大に飾りつけました。立ち寄った保育園児たちのはしゃぐ姿や「良かった」「素晴らしかった」との嬉しい言葉もあり、今年も頑張ったよかったですと思っています。



▶ イルミネーション設置作業

⑧

ほんどのいま

平成28年2月1日現在
(H27. 8. 1との比較)

【本渡南】 男.....4,166人 (- 35)
女.....4,856人 (- 22)
計.....9,022人 (- 57)
世帯数.....3,940 (- 24)
高齢化率.....30.1%

【本渡北】 男.....5,292人 (+ 31)
女.....5,786人 (+ 22)
計.....11,078人 (+ 53)
世帯数.....4,683 (+ 8)
高齢化率.....22.3%

【亀場】 男.....2,045人 (+ 30)
女.....2,348人 (+ 2)
計.....4,393人 (+ 32)
世帯数.....1,789 (+ 17)
高齢化率.....22.4%

【伊宇土】 男.....338人 (- 5)
女.....344人 (- 1)
計.....682人 (- 6)
世帯数.....269 (+ 2)
高齢化率.....40.9%

【志柿】 男.....1,397人 (- 9)
女.....1,635人 (- 13)
計.....3,032人 (- 22)
世帯数.....1,258 (- 1)
高齢化率.....29.5%

【下浦】 男.....856人 (- 11)
女.....976人 (+ 4)
計.....1,832人 (- 7)
世帯数.....777 (+ 2)
高齢化率.....41.8%

【楠浦】 男.....1,176人 (- 4)
女.....1,320人 (- 16)
計.....2,496人 (- 20)
世帯数.....1,012 (- 0)
高齢化率.....33.5%

【本町】 男.....902人 (- 2)
女.....975人 (- 5)
計.....1,877人 (- 7)
世帯数.....856 (+ 4)
高齢化率.....34.6%

【佐伊津】 男.....1,585人 (- 0)
女.....1,791人 (- 1)
計.....3,376人 (- 1)
世帯数.....1,424 (+ 5)
高齢化率.....33.5%

【宮地岳】 男.....274人 (- 8)
女.....280人 (- 5)
計.....554人 (- 13)
世帯数.....258 (- 2)
高齢化率.....48.2%

【合計】 男.....18,031人 (- 13)
女.....20,311人 (- 35)
計.....38,342人 (- 48)
世帯数.....16,266 (+ 11)
高齢化率.....28.7%



志柿町瀬戸地区

コミュニティセンターが移転しました!

志柿町瀬戸地区コミュニティセンター（志柿町6623番地6）が、本年4月1日から、旧瀬戸幼稚園（志柿町6623番地1）へ移転しリニューアルオープンしました。

現在の志柿町瀬戸地区コミュニティセンターは、調理実習室や視聴覚室などもあります。

志柿町瀬戸地区のコミュニティ活動などの拠点施設として、お気軽にご利用いただきますようよろしくお願いいたします。

■施設概要

〔1階〕 視聴覚室 (56.25㎡)、和室 (56.25㎡)、調理実習室 (44.88㎡)
〔2階〕 会議室A (75㎡)、会議室B (75㎡)

【お問合せ】

志柿町瀬戸地区コミュニティセンター TEL 22-0116

(平成28年度指定管理者：志柿地区振興会)

今年もやってきました!

「宮地岳かかし村」開村中!!

現在、宮地岳地区振興会が取り組んでいる「宮地岳かかし村」が開村しています（5月8日ごろまで）。今年は、昨年から60体増えた約280体の“かかし”たちがお出迎えしてくれます。

場所は、宮地岳町を通る国道266号の豆木場交差点一帯です。

皆さんも、ぜひご覧ください（7ページに関連記事掲載）。



編集後記

▼ 昨年は子供の部活のため、週末のたびに送迎や応援に行きました。この春3人の子供のうち、中学生の長男、小学生の次男ともに最上級生になるので益々部活や勉強(?)に頑張ってくれるものと勝手に思っています。子供の活躍(するかな?)を応援できるのもあと数年、今のうちに目に焼き付けておかねばと思う今日このごろです。

▼ 1月24日、天草は昭和38年以来53年ぶりとなる大雪に見舞われました。まちは一面の銀世界。道路の凍結や水道管の破裂など、大人たちは対応に追われる中、子どもたちは初めて見るような積雪に、雪合戦や雪だるま、かまくらと大はしゃぎ。天草ではなかなか体験出来ないことなので、子どもたちにとっては良い経験となったのではないのでしょうか!?

■編集・発行

本渡まちづくり協議会

【事務局】

天草市 地域振興部
まちづくり支援課

〒863-0023

熊本県天草市中央新町15番7号

TEL 0969-32-6661

FAX 0969-23-1999

E-mail machidukuri@city.amakusa.lg.jp